

## 8.トラック事業の現況

九州管内の令和6年度末現在の事業者数(注1)は、一般7,847事業者154,880両、特定26事業者178両、軽21,157事業者34,536両であり、平成2年の貨物自動車運送事業の規制緩和以降、事業者及び車両数に大幅な増加はあったものの、平成18年をピークに穏やかな増加傾向となっている。

近年の少子高齢化に起因する人口減少社会によって、生産人口が低下するなかで、トラック運転手不足が深刻化し、加えて、商慣行や慣習による長時間労働や適正運賃の收受問題も顕在化しており、取引環境や労働環境の改善が必須となっている。

さらに、令和6年(2024年)4月から、トラックドライバーに時間外労働年間960時間の上限規制と改正改善基準告示が適用されることによりトラックの輸送力が不足し物流の停滞が生じかねない「物流の2024年問題」に直面していた。この「物流の2024年問題」は、令和5年6月にとりまとめられた「物流革新に向けた政策パッケージ」に基づく様々な取り組みの成果により、2024年度を超えても何とか物流の機能を維持できているが、輸送力不足が年々深刻化する2030年度までの期間を、物流革新の「集中改革期間」と位置づけ、次期「総物流施策大綱」の策定に向けて検討が進められている。

適正な運賃及び料金の收受については、平成29年11月に標準貨物自動車運送約款を改正し、運送の対価である運賃と、運送以外の対価である積込料や待機時間料等の料金の範囲を明確化し、運賃と料金を別建てで收受することができるようにすることで、サービスに対応した適正な収入を得ることが可能な環境の整備を図った。令和2年4月には、トラック事業者が、荷主との交渉やトラックドライバーの労働条件の改善等を図るため、法令を遵守して持続的に事業を運営するための参考となる「標準的運賃」が国土交通省により告示され、令和6年3月には「物流革新に向けた政策パッケージ」に基づき、トラックドライバーの待遇改善等に充てる原資の確保を目的として、荷待ち・荷役に係る費用、燃料高騰分、下請けに発注する際の手数料等も含めて、荷主等に適正に転嫁できるように所要の見直しが図られた。

また、令和5年7月には、長時間の荷待ちや無理な運送依頼を行う荷主に対して是正指導等を行うトラックGメンが設置され、令和6年11月には、サプライチェーン全体の取引環境を改善するために「トラック・物流Gメン」に改組・拡充され体制強化が図られたところである。

これにより、悪質な荷主・元請事業者に対して「働きかけ」「要請」「勧告・公表」を行う監視体制を更に強化し、トラックドライバーの労働条件の改善や取引適正化による物流の適正化・効率化に向けた取組の加速化を図っている。

令和7年6月にはトラック運送事業の適正化やトラックドライバーの賃上げを目的とした「トラック適正化二法」が議員立法により成立し、違法な「白トラ」の利用に係る荷主等への規制強化、トラック事業の許可更新制や適正原価制度の導入等が施行されることになった。

(注1)九州運輸局管外に主たる事務所を有し、九州運輸局管内に営業所を有する事業者についても計上している。

(1) 事業者の概要

(1) 事業者の推移

各年度末現在

年度	特別積合せ事業者(路線)				一般・特定事業者			
	九州		全国		九州		全国	
	事業者数	指数	事業者数	指数	事業者数	指数	事業者数	指数
S50	34	100	379	100	3,110	100	30,767	100
55	31	91	356	94	3,379	109	34,277	111
60	29	85	337	89	3,504	113	36,257	118
H2	24	71	297	78	3,754	121	39,775	129
7	26	76	285	75	4,245	136	46,353	151
12	24	71	272	72	5,347	172	55,427	180
17	25	74	282	74	5,931	191	60,758	197
22	29	85	291	77	6,420	206	62,697	204
27	33	97	286	75	6,534	210	61,890	201
28	36	106	291	77	6,564	211	62,276	202
29	33	97	292	77	6,403	206	62,169	202
30	39	115	303	80	6,377	205	61,765	201
R1	44	129	309	82	6,387	205	62,242	202
2	44	129	309	82	6,379	205	62,535	203
3	47	138	313	83	6,411	206	62,938	205
4	53	156	314	83	6,404	206	62,813	204
5	54	159	319	84	6,367	205	62,529	204
6	57	168	323	85	6,313	203	62,060	202

資料: 国土交通省「貨物自動車運送事業者数(運輸局・支局別)」

(注) 表中S50,55,60は旧道路運送法[路線]、H2以降は貨物自動車運送事業法[特別積合せ](平成2年12月1日施行)による分類

(2) 九州管内届出車両数の推移

各年度末現在

年度	特別積合せ(路線)トラック		一般・特定トラック	
	車両数	指数	車両数	指数
S50	4,976	100	41,772	100
55	6,107	123	53,476	128
60	7,699	155	62,413	149
H2	10,043	202	83,775	201
7	3,312	67	108,900	261
12	2,462	49	124,124	297
17	2,863	58	132,332	317
22	1,293	26	129,005	309
27	1,575	32	140,232	336
28	1,687	34	139,897	335
29	1,331	27	141,369	338
30	1,386	28	150,477	360
R1	1,156	23	153,813	368
2	1,258	25	153,348	367
3	1,170	24	153,719	368
4	1,121	23	154,274	369
5	1,098	22	151,370	362
6	951	19	154,107	369

(注) 1. 表中S50,55,60は旧道路運送法[路線]、H2以降は貨物自動車運送事業法[特別積合せ](平成2年12月1日施行)による分類

2. 特別積合せトラックについては、H4以降運行車のみを計上

## (3) 県別事業者数及び届出車両数

(令和7年3月末現在)

種別 区分 県別	一 般						特 定			計		貨 物 軽		
	事業業者数		車両数		特別積合せ		霊 柩		事業業者数		事業業者数		車両数	
	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数	事業業者数	車両数
福 岡	3,005 (2,470)	65,888	59 (29)	235	178 (171)	620	9 (9)	69	3,014 (2,479)	65,957	10,319	17,110		
佐 賀	644 (466)	9,938	25 (2)	108	32 (29)	126	0 (0)	0	644 (466)	9,938	957	1,711		
長 崎	584 (499)	9,758	28 (2)	60	82 (80)	241	4 (2)	24	588 (501)	9,782	1,675	3,137		
熊 本	1,043 (783)	18,673	34 (13)	135	126 (125)	273	6 (4)	33	1,049 (787)	18,706	2,989	4,650		
大 分	744 (585)	14,965	28 (1)	55	60 (52)	197	3 (2)	27	747 (587)	14,992	1,441	2,548		
宮 崎	606 (464)	13,289	24 (3)	144	58 (56)	187	3 (2)	17	609 (466)	13,306	1,401	2,094		
鹿児島	1,221 (1,084)	22,369	20 (7)	214	117 (114)	321	1 (0)	8	1,222 (1,084)	22,377	2,375	3,286		
計	7,847 (6,351)	154,880	218 (57)	951	653 (627)	1,965	26 (19)	178	7,873 (6,370)	155,058	21,157	34,536		

資料:九州運輸局自動車交通部貨物課

- (注) 1. 事業者欄の( )内の数字は、当該各県に本社を有する事業者数であり内数である。  
2. 特別積合せ・霊柩欄の数字は、一般の内数である。

## (4) 事業者数及び届出車両数の推移

(各年度末現在)

種別	年度	S50	55	60	H2	12	22	30	R1	2	3	4	5	6
	区分													
一般	事業者数	3,318	3,476	3,672	4,143	6,052	7,403	8,003	7,816	7,814	8,010	7,958	7,888	7,847
	車両数	40,005	51,307	60,498	82,182	123,335	129,919	150,129	152,760	154,372	154,637	155,251	152,306	154,880
特別積合せ (路線)	事業者数	152	131	134	140	149	171	291	160	198	205	233	233	218
	車両数	4,967	6,049	7,699	10,043	2,462	1,293	1,386	1,156	1,258	1,170	1,121	1,098	951
特定	事業者数	132	230	210	168	117	60	43	34	30	23	24	24	26
	車両数	1,767	2,169	1,915	1,593	789	379	328	191	174	252	144	162	178
計	事業者数	3,602	3,837	4,016	4,451	6,169	7,634	8,046	7,850	7,844	8,033	7,982	7,912	7,873
	車両数	46,739	59,525	70,112	93,818	124,124	131,591	150,457	152,951	154,546	154,889	155,395	152,468	155,058
軽車両等	事業者数	.....	3,199	7,312	10,363	16,320	15,640	15,236	15,505	16,557	17,193	17,755	19,208	21,157
	車両数	.....	4,800	11,760	16,044	21,776	24,195	25,910	26,473	28,114	28,976	29,936	31,750	34,536

資料：九州運輸局自動車交通部貨物課

(注) 1. 表中S50,55,60は旧道路運送法[路線]、H2以降は貨物自動車運送事業法[特別積合せ](平成2年12月1日施行)による分類。

2. H2以前は「路線」は「一般」の外数、H3年度以降「特別積合せ」は「一般」の内数。

3. 特別積合せの車両数はH4以降運行車のみを計上。

## (5) 車両規模別事業者数

(令和7年3月末現在)

車両数 (両)	1～10		11～20		21～30		31～50		51～100		101～		合計	
	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)
種別														
一般	2,934	51.3%	1,278	22.3%	576	10.0%	452	7.9%	319	5.6%	165	2.9%	5,724	100.0%
特別積合せ	2	3.5%	2	3.5%	1	1.8%	12	21.0%	15	26.3%	25	43.9%	57	100.0%
霊柩	607	96.8%	14	2.2%	3	0.5%	2	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	627	100.0%
特定	16	84.2%	2	10.5%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	100.0%
計	3,559	55.4%	1,296	20.2%	581	9.0%	466	7.3%	335	5.2%	190	2.9%	6,427	100.0%

資料：九州運輸局自動車交通部貨物課

(注) 1. 九州運輸局管内に本社を有する事業者のみ計上している。

2. 特別積合せ欄の数字は、一般の内数である。

## (6) 従業員規模別事業者数

(令和7年3月末現在)

従業員数 (人)	1～10		11～20		21～50		51～100		101～300		301～		合計	
	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)	事業者数	比率 (%)
種別														
一般	2,416	42.2%	1,500	26.2%	1,200	21.0%	402	7.0%	179	3.1%	27	0.5%	5,724	100.0%
特別積合せ	2	3.5%	1	1.8%	5	8.8%	17	29.8%	24	42.1%	8	14.0%	57	100.0%
霊柩	563	89.8%	29	4.6%	25	4.0%	3	0.5%	7	1.1%	0	0.0%	627	100.0%
特定	15	78.9%	2	10.5%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	100.0%
計	2,996	46.6%	1,532	23.8%	1,232	19.2%	422	6.6%	210	3.3%	35	0.5%	6,427	100.0%

資料：九州運輸局自動車交通部貨物課

(注) 1. 九州運輸局管内に本社を有する事業者のみ計上している。

2. 特別積合せ欄の数字は、一般の内数である。

## (2) 輸送の概況

### (1) 地方運輸局別・業態別・車種別輸送トン数及び輸送トンキロ

#### 地方運輸局別・業態別・車種別輸送トン数

令和6年度分

単位:千トン

局 別	合 計	営 業 用				自 家 用	
		登 録 自 動 車			軽自動車	登 録 自 動 車	
		普 通 車	小 型 車	特種用途車		普 通 車	小 型 車
全 国 計	3,488,755	2,004,116	13,641	471,781	19,937	824,864	154,416
北 海 道	230,952	164,810	211	29,787	1,119	33,598	1,427
東 北	307,595	164,459	511	37,065	829	95,006	9,725
関 東	1,002,199	507,200	6,540	153,127	8,715	276,695	49,922
北陸信越	190,840	95,113	514	25,601	720	61,437	7,455
中 部	550,171	332,150	1,004	55,410	2,056	133,201	26,350
近 畿	475,717	294,993	2,811	67,375	3,088	87,294	20,156
中 国	217,284	140,547	846	29,498	1,268	33,696	11,429
四 国	101,135	61,306	456	16,207	477	16,366	6,323
九 州	412,860	243,537	750	57,710	1,666	87,569	21,628

資料:国土交通省「自動車輸送統計調査」

(注)1. 自家用特種用途車を除く。

2. 「九州」には沖縄県を含む。

3. 数値は、原則として単位未満で四捨五入してあるので、総数と内訳は必ずしも一致しない。

#### 地方運輸局別・業態別・車種別輸送トンキロ

令和6年度分

単位:千トンキロ

局 別	合 計	営 業 用				自 家 用	
		登 録 自 動 車			軽自動車	登 録 自 動 車	
		普 通 車	小 型 車	特種用途車		普 通 車	小 型 車
全 国 計	227,202,349	159,434,019	424,738	43,507,993	428,804	20,841,175	2,565,620
北 海 道	11,295,116	7,899,525	6,149	2,576,929	19,136	752,725	40,652
東 北	23,898,651	15,712,265	17,802	5,925,719	19,240	2,072,346	151,279
関 東	55,566,995	36,888,811	198,511	9,004,804	164,707	8,460,194	849,968
北陸信越	13,575,804	9,482,304	13,449	2,697,875	15,959	1,257,278	108,939
中 部	31,678,610	23,548,115	33,733	4,782,652	63,152	2,846,575	404,383
近 畿	35,089,409	27,326,456	94,836	5,130,252	68,964	2,059,754	409,147
中 国	17,829,339	13,744,267	19,287	2,978,157	27,385	872,404	187,839
四 国	9,495,827	6,636,589	8,356	2,385,953	10,411	360,583	93,935
九 州	28,772,595	18,195,684	32,615	8,025,649	39,849	2,159,320	319,478

資料:国土交通省「自動車輸送統計調査」

(注)1. 自家用特種用途車を除く。

2. 「九州」には沖縄県を含む。

3. 数値は、原則として単位未満で四捨五入してあるので、総数と内訳は必ずしも一致しない。

## (2) - 1 土砂等運搬大型自動車関係使用者及び車両数

(令和6年12月末現在)

事業種別	保有台数	1台	2~4台	5~6台	7~9台	10~14台	15~20台	21~50台	51~100台	101台以上	計
① 自動車運送事業	使用者数	557	772	325	279	179	89	43	1	1	2,246
	車両数	557	2,188	1,781	2,154	2,068	1,328	1,216	52	145	11,489
② 採石業	使用者数	91	63	17	9	7	1	0	0	0	188
	車両数	91	161	96	73	77	18	0	0	0	516
③ 砕石業	使用者数	46	19	3	4	1	0	1	0	0	74
	車両数	46	45	15	34	12	0	22	0	0	174
④ 砂利採取業	使用者数	64	34	5	1	0	0	0	0	0	104
	車両数	64	85	27	7	0	0	0	0	0	183
⑤ 砂利販売業	使用者数	1,336	423	35	8	5	1	0	0	0	1,808
	車両数	1,336	1,037	192	59	62	17	0	0	0	2,703
⑥ 建設業	使用者数	1,682	958	107	42	12	5	3	0	0	2,809
	車両数	1,682	2,321	570	320	141	81	85	0	0	5,200
⑦ その他	使用者数	302	133	7	5	4	0	3	0	0	454
	車両数	302	342	37	39	50	0	101	0	0	871
合計	使用者数	4,078	2,402	499	348	208	96	50	1	1	7,683
	車両数	4,078	6,179	2,718	2,686	2,410	1,444	1,424	52	145	21,136

資料:九州運輸局自動車交通部貨物課

## (2) - 2 県別土砂等運搬大型自動車関係使用者及び車両数

(令和6年12月末現在)

県別	保有台数	1台	2~4台	5~6台	7~9台	10~14台	15~20台	21~50台	51~100台	101台以上	計
福岡	使用者数	1,220	750	147	117	55	28	15	0	0	2,332
	車両数	1,220	1,897	818	883	624	459	446	0	0	6,347
佐賀	使用者数	224	129	29	16	15	3	3	0	0	419
	車両数	224	334	159	125	173	53	73	0	0	1,141
長崎	使用者数	261	175	39	37	15	18	5	0	0	550
	車両数	261	451	210	289	173	131	117	0	0	1,632
熊本	使用者数	589	361	60	56	28	13	9	0	0	1,116
	車両数	589	921	326	441	329	220	298	0	0	3,124
大分	使用者数	254	120	49	27	17	3	3	1	0	474
	車両数	254	318	264	205	198	54	89	52	0	1,434
宮崎	使用者数	570	250	55	27	21	12	6	0	1	942
	車両数	570	629	296	208	248	202	167	0	145	2,465
鹿児島	使用者数	960	617	120	68	57	19	9	0	0	1,850
	車両数	960	1,629	645	535	665	325	234	0	0	4,993
計	使用者数	4,078	2,402	499	348	208	96	50	1	1	7,683
	車両数	4,078	6,179	2,718	2,686	2,410	1,444	1,424	52	145	21,136

資料:九州運輸局自動車交通部貨物課